

余り毛糸で織る 素敵なショール

-開催レポート-

- ★日時 - 平成31年1月14日(月・祝)
- ★時間 - 10:00 ~ 15:30
- ★場所 - かごしま環境未来館 1階リサイクル工房
- ★講師 - 野田 寿子(和紙ギャラリー・染織作家)



使用する道具

使用するの織り機ではなくゲンボールで作った先生お手製の道具です。家に織り機がある方はなかなかいませんがこれがあればお家でも作ることができます。また手軽に作れ、ゲンボールをリサイクルして作るのでもってエコです！今回は1組、1組に可愛い動物のマークがついていました♪



講師の先生の作品もたくさん見せていただきました。細かくしっかり織ると1週間くらいかかってしまうという事で今回はざっくり編みを教えて頂きました。



作業風景



先生が用意してくださった道具を机の両端にセットして、まずは経糸張ります。ピンと張ることがポイントで慣れない作業に受講者も悪戦苦闘・・・
それぞれ色や太さのちがう毛糸なのでどんなショールができるか楽しみです♪



経系が張れたらいよいよ緯系を織りはじめます。緯系は杼（ひ）という道具に毛糸を巻いて経系の間に通していきます。この作業簡単なようですが思っている以上に難しく「あれ?」「ん?」という声があちこちから聞こえていました。でも1時間もすれば慣れてきてみなさん黙々と作業を進めていきます。



途中で色を変えたり、しめる強さを変えることによって同じ毛糸でも雰囲気が変わっていきます。毛糸はお家にあったセーターやずっと使っていなかった毛糸など、お家にある余り毛糸を使用しています。



1日かかりで織ったショールも完成に近づいてきました。あとは両端の糸を結んで完成です。

完成

完成作品

世界で一つだけのオリジナルショールの完成!



受講者のみなさま、講師の先生方ありがとうございました。